

Do small things in a great way



月刊

ZENIYA & LIFE

— 最高の普通を —

ご自由にお取りください

2021
July
vol.13

7

いくたまさ
ワツシヨイ
上本町
夏

ーん
シヨイ



天の恵み



ゼニヤの
キホン

Principle of
ZENIYA



ちょっとしたことを、ちゃんとやる。
そうとしか言いようのない基本を
大切にしたいと思います。

そもそもそもそも 銭屋ギャラリーって？

ゼニヤのキホンと題して考え方や姿勢についてご紹介するページですが「そもそも〇〇って」がシリーズのように続きます。その3回目は銭屋ギャラリーについてです。前号で銭屋カフェが銭屋本舗本館とこの町との接点としての役割を果たすものだとお伝えしました。それに併設しながら文化的・芸術的なものに気軽に触れていただける場をつくりたいと考えました。

設計者に「ここはギャラリーにしたい」と伝えたら最初は白い壁の提案がありました。確かに一般的に作品を引き立たせるには背景は邪魔だというある種の常識があるのでしょう。でも、私が思い描くものは全く違っていました。むしろこのギャップを面白いと感じ「それ（白い壁のギャラリー）は西洋料理の盛り付けの発想ですね」と設計者に例え話で説明しました。

日本料理の盛り付けのように

西洋料理の皿は白いものが多いで

す。白いキャンバスにソースで絵を描くように料理を盛りつけます。ギャラリーの壁といえは白といった感覚はこれと同じなのでしょう。主役は料理で背景はそれを邪魔しない白というある種の常識です。ところが日本料理の器はむしろ白は少なく季節ごとの柄もあわせて色彩も豊かです。それを背景にしながらむしろそこに重ねていくように盛り付け、取り合わせの妙を楽しむのが日本料理でしょう。そんな発想のギャラリーがあっても良いのではないかと思いました。

だから、銭屋ギャラリーには塗装の壁、タイルの壁、漆喰の壁、木製の壁（本棚）があり、木材や石、ガラス、鉄、アルミ、革、布など様々な素材が混在しています。白壁でない作品が映えないと考える作家はあえて避けて通られるでしょうが、むしろこれを面白がってチャレンジしてくれる作家の方々のギャラリーであれば良いと割り切りました。銭屋ギャラリーで展示会がある時は、その背景との取り合わせも含めてお楽しみ頂けたらと思います。



ゼニヤの
ホンキ

Earnest of
ZENIYA

本気だからこそ伝わる。
伝えたいから本気になる。
どちらも大切にしてお届けします。

使い続けたからこそ 生まれたもの

5月号で錢屋カフェの制服である蝶ネクタイのブランド『UTAI（ウタイ）』をご紹介させていただきましたがご覧いただけましたでしょうか。その時にはディレクターであるルトランジェ治美さんの蝶ネクタイに込めたメッセージについて書かせていただきました。今回はその蝶ネクタイが連れてきてくれた感動についてお伝えしたいと思います。

わたしたちは蝶ネクタイを一年中使用しているのですが、品質がよくても使う頻度が高いと傷んでくることも確かです。大切なものを手にした時、傷みや汚れを恐れて使うことを躊躇する気持ちもあるかもしれません。好きすぎて触れたくないような気持ちです。でも、自分がそれを使うにふさわしいんだと自分の価値を見直すことを提案します。そんな自分が使ったものは自分にとって美しく輝いていくことになるでしょう。そして傷んだならば直せば良いので

す。これを経年美化と呼びたいと思います。ただ変化にも限りがあり今回ばかりは治美さんに相談しメンテナンスをしていただくことにしました。生地が傷み、正直「これは買い替えましょう」と言われてもおかしくない状態。その時に治美さんがおっしゃったのは「少しお時間いただきますがお預かりしてもよいですか？」の言葉でした。その後返ってきた蝶ネクタイたちを見て驚きと感動が一気に押し寄せ、吸い込まれるように手が動いていました。そこには職人さんと作家さんによる細かくて愛嬌のある補修が施されていたの



UTAI (ウタイ)
日本の絹でつくるハンドメイド
蝶ネクタイのブランド。

リペアに携わって下さった方
ベテラン縫製職人
辻啓子さん
フェルト作家
松下小百合さん
SPACE in the pocket
中尾友紀さん
男の着物研究家
今井謙一さん



です。想像もしていなかったお直しのご提案に言葉になりませんでした。いまは『メンテナンクスフリー』『ノーメンテナンクス』などの言葉をよく聞きます。果たしてそれが幸せなことなのでしょうか。わたしたちはこうやって修繕しながらも自分たちの使っているものに愛情を持ち永く傍に置いておくことを豊かさだと感じます。「使ってくれたから、これができるんですよ」。蝶ネクタイを見て感動するわたしたちに治美さんが掛けてくれた言葉。この価値観をわたしたちは大切にしていきたいと思えます。

経年の味を
生かしてステキに
生まれかわりました





ちょっとした時間、
ちゃんとした美味しさを



錢屋カフェーで 過ごすひととき

皆さんは、錢屋カフェー
でどんな時間を過ごしていま
すか？

コーヒーとスイーツで、自
分へのご褒美タイム。気の置
けない仲間達との楽しい時
間。大切な人との絆を深める
時間。家族団らんのあたたか
な時間。はたまた、お仕事や
勉強の絶好の集中タイム…。
お客様の生活の一瞬を、当店
を選び過ぎて頂けること、



タイル表面の角が斜めに切り取
られた「テーパータイプ」と呼ば
れるタイル。この面取りされた立
体的なデザインも魅力です。

いつも本当にありがたく感じ
ています。
そんなカフェタイム、席に
座り一息ついた後、少しだけ
目線を上げたり下げたりして
みてください。当店の天井や
床、壁面に注目してみたいこ
とはありますか？

カフェキッチン側天井や
バーカウンター下壁面のタ
イルは、「サブウェイタイ
ル」と呼ばれ、1900年
代初頭よりニューヨークや
パリの地下鉄の内装に使わ
れました。そのデザイン性
の高さから、地下鉄以外で
も様々な空間で使用される
ようになったそうです。飽
きの来ないスタイリッシュ
なデザインは、時代を経て
も愛される要因になってい
るのでしょうか。



イル。こちらも均衡のとれ
たデザインと配置が特徴で
すが、実は当店である座席
に近い一部分に気まぐれタ
イルが存在しているので
す。それに気付けたあなた
はかなりの錢屋通。見つけ
た方は、ぜひスタッフへお
声掛けください。何かい
ことが起きるかもしれませ
ん♪



トイレ床面はカフェと違う四角形・八角形の組み合わせ。
タイルの配置でこんなにも印象が変わります。



Melon Frozen Mocktail

メロンのフロースンモクテル
¥1,000



Virgin Pina Colada

ヴァージンピナコラーダ
¥1,000



銭屋カフェ Bar Time
18:00~23:00 L.O. 22:30
※要請に伴い時短営業する場合がございます。

銭屋カフェ バータイム

夜道の寄り道



『モクテル』 ノンアルコールカクテル

飲食店の営業時間短縮、酒類提供の停止。アルコールを飲まなくなったという人も増えたのではないのでしょうか。アルコールがないことに慣れて、今までよく飲んできた人も飲まなくなってもいいや、と感じるようになったという話もよく聞きます。お酒を飲まない方にはバーは無縁の場所と思われるかもしれませんが、ノンアルコールでもバーは楽しめる場所なのです。今月はモクテルのお話です。モクテルは mock (見せか

けの) という言葉と cocktail を組み合わせたノンアルコールカクテルを指す造語です。10年ほど前にバーの最先端と言われるロンドンで話題となり人気になっています。お酒は使わないでカクテルのような見た目と複雑な味わいを作り出し、今世界中に広がりを見せています。

モクテルはお酒であるスピリッツやリキュールの代わりに、フルーツやハーブ、スパイスなどの素材を使い、組み合わせで作ります。いろいろな食材の味が混ざり合い、新しい美味しさを生み出しているのがモクテルの魅力の一つです。また、まるでカクテルを飲んでいるような雰囲気味わえて、その姿はカクテルを飲んでいるかのように周りからは見えません。ですので飲めない人でもその場の雰囲気に溶け込むことができます。



銭屋カフェ Bar Time では、行政の指導に従って酒類のご提供に対応させていただきます。安心してお酒を楽しんでいただけるようになることを願っております。



ZENIYA Cinema SCHEDULE

作品情報・上映についての最新情報は
銭屋カフェWebサイトをご覧ください。



7/11 [日] 18:00-

ナディアの誓い - On Her Shoulders

2018年ノーベル平和賞 国連親善大使ナディア・ムラドの決意と行動。イラク北部でISISによる虐殺と性奴隷から逃れ、人々の希望となった23歳のナディアに密着した感涙のドキュメンタリー。

原題: On Her Shoulders / 監督: アレクサンドリア・ボンパツハ / 配給: ユナイテッドピープル / 制作国: アメリカ / 公開: 2018年 / 時間: 95分



7/18 [日] 18:00-

ソニータ

沈黙のかわりに私は叫ぶ。難民という厳しい境遇で、絶望の淵に立たされたとき、あきらめない少女の歌は奇跡を引き寄せる。家族のために結婚を強いられる魂のラッパー、ソニータは歌い、自らの運命を変えていく。

原題: Sonita / 監督: ロクサレ・ガエム・マガミ / 制作: TAG/TRAUM / 配給: ユナイテッドピープル / 制作国: スイス・ドイツ・イラン / 公開: 2015年 / 時間: 91分

本物に触れる



感じるまま 感じてほしい

ふわっとした柔らかな雰囲気です。彼女から聞こえてくるのは、まっすぐで正直な言葉ばかり。一つ一つの言葉に引き込まれるのは、いつも誠実に目の前のことと向き合っているからだと思います。そんな香西生孔さんが

作る作品は布に描く絵画です。

偶然と計算した表現が重なった時「気持ちと思考がギュッとワクの中に押し込められるのでなく気持ちハズム作品であってほしい」。具象は描かずに抽象的な作品を作るのは、見ている人がそれぞれに感じるままを感じてほしいと思ったことが理由です。

素材は出会い。面白いと感じた素材や画材はいつ使うか、何に使うかはともかく、購入

を決めるようです。その子の出番が、近い将来来るだろうということは香西さんが一番わかっているはず。

香西さんは作品として絵画を主にやっておられますが、近年では鞆も製作されています。まさに「アートを身近に」が体現しやすい作品です。鞆は飾るものでなくて使うもの。だからこそ気分が高まる日もあれば、なんだか浮かない日もあることを想像しながら、そんな気分に取り添える鞆を作りたい、と作品に想いを込めています。

作家さんが作る鞆を身に纏うことが心豊かになる一歩となるかもしれません。

心ときめきながら作品と向き合った香西さんの世界に一緒にときめきませんか？

PROFILE

香西生孔

物心つく頃より、描く、作る事が日常にあり今もその延長線上の日常を送る。その年、その年で思い描く作品は違いインスタレーションという形をとった頃もあれば今は、人と作品がより近くなればという思いで、平面作品、使って楽しめる作品を制作している。

Information

銭屋ギャラリー POP UP【期間限定ショップ】

『香西生孔展』

日時：2021年8月20日（金）～29日（日）12:00～18:00

※21日（土）14:00～/最終日 29日（日）16:00 まで、23日（月）休

会場：銭屋ギャラリー 入場無料/販売あり

詳しくは
コチラ



銭屋ギャラリー



ZENIYA

銭屋塾

いつもの暮らしをもっと豊かに、
そして丁寧に。

銭屋塾の講座は、
ちょっとしたことを
ちゃんとやってみる「大人の学び場」。
講師が込めた想い、
受講された方にもたらされた感動を
ご紹介します。



◎ 銭屋塾

50歳からは 骨をかえよう！

育てよう！講座



「50歳からは骨をかえよう！育てよう！」、この講座名を聞いて先生にお会いすると、50代とは思えないあまりの若々しくはつらつとした姿に驚かされます。身体を「使う」という事自体、意識する事がなく過ぎていている方も多いと思います。少しの知識と日々の過ごし方でこれから先の自分の身体が大きく変わると思うと、毎週受講するのが楽しくなる講座です。みっちり1時間30分、週

1回は非プロの指導の下、集中して足の先から頭の前まで意識し動かしてみませんか？1年後の自分、今の自分、何か違うと感じてもらえるかもしれません。



講師のこぼれ Teacher Message

整骨院要らずの 身体作りを！



ピラティス
るみ先生

20代にダイエット目的で始めたスポーツクラブでピラティスに出会い46歳でリハピラティス協会認定マットコース、ベーシックコースを取得。4年前から銭屋塾でグループレッスンを担当。靱公園と塚筋本町ではプライベートレッスンも開催中。

細ければ良いと思いい20代でジムに入会し筋トレに有酸素運動と頑張っていました。気が付けば理想の体型とは程遠い猫背のまま変な筋肉が付きバランスが悪い体型に。43歳の時ピラティスに出逢い本来の身体の使い方を猫背や反り腰が改善し、骨や筋肉に興味を持ち資格を取りました。仕事に追われ多くの方の身体が悲鳴をあげている今。少しでも自身の力で良くなっていくお手伝いができたらと考え、分かりやすいレッスンを目指しています。今期から「呼吸が浅くて深く吸えない、身体が硬くてスタートポジションが取れない」などピラティスの動きが

難しい方のためにストレッチを多く取り入れた内容に工夫いたしました。週替わりで上半身と下半身に分け実施していますが、今後より細分化し背骨や呼吸のクラスも開催できればと思っています。マット中心ですがストレッチポールなどを使い、筋肉を和らげトレニングを実施、骨には刺激を与え骨密度を増やしていきます。「身体の状態に気付く。本当の呼吸をする。柔軟性を高める。骨の位置(向き)を変える。骨密度を増やす。正しいポジションで筋肉を使う。」日々生活する中で意識できれば最高です！歳を重ねても身体と心、精神の調和で張りのある身体で過ごせる様、時間はかかりませんが一緒に楽しんで生活の一部になれば嬉しいです。



受講者の声

StudentVoice

楽しく続けて 肩こりも軽減で納得！

45歳を過ぎて身体の衰えに危機感を覚え、ピラティスを始めました。正しい身体の使い方をわかりやすく教えてください、わからない時も丁寧に説明して下さいます。自分の身体の癖を教えてください、だからこういう体型なんだ！と納得しました。今では肩凝りが軽減し姿勢がだいぶ良くなりました。楽しく続けられています。

受講者 C.K様

大切な身体を 健康に維持するために！

自分の慣れた姿勢や動作で、知らず知らずのうちに歪みが生じ、運動習慣も遠のいていた私にとって、続けていけば「整える」ことができると初受講で感じる事ができました。講座の終わった後は身体も気持ちもスッキリしました。大切な身体を健康で維持するために、教えていただいたことを日常生活に取り入れていこうと思います。

受講者 匿名様

50歳からは 骨をかえよう！育てよう！講座

7月3日④・10日④・18日④・25日④

11:00~12:30

7月24日④ 9:30~11:00

7/5(月)・7/12(月)
7/19(月)・7/26(月)
13:30-14:30

Exercise

ピラティス

講師/安部 善城

受講料/ **お試し体験初回のみ1回1名1,100円**。2回目以降は1回2,200円、月謝コース4回8,000円

ピラティスインストラクター指導歴20年になる安部先生のレッスン。マットの上で、コアを意識しながら腹部を引き締



める動きやねじる動き、そる動き等を行い、ゆっくりと進めていきます。個人に合わせた動きを行い、無理なく習得していきまので、初心者の方でも楽しく受講できます。

7/7(水)

11:00-14:00

Cooking

和菓子講座

講師/木本 良

受講料/5,500円

和菓子というと高度な技術で自宅では作れないと思っている方も多いはず。こちらのレッスンではおうちでできる和菓子を学んでいきます。仕上がった作品は見るだけでも心豊かになる物ばかり。和菓子を通して日本の四季を感じ季節を食卓に取り入れませんか？



7/11(日)・7/12(月)
11:00-14:00

Cooking

おうち中華

講師/宮武 衣充

受講料/8,000円

「おうちで本格中華は無理」なんて思っていませんか？油ばかり使う中国料理ではなく、ご自宅で作れる中国料理をメインに学びます。今回のテーマは台湾料理(屋台のおかず編)。旅行に出向けない今、台湾に旅行に行った気分を楽しみませんか？



7/1(木)・7/15(木)

14:00-15:30

Culture & Life

チェス講座

講師/辻本 二郎

受講料/2,400円



3種の駒で始める「簡単チェス!入門編」。正式なチェスルールを覚えるのは結構大変。少しルールをわかりやすくして3つの駒で始めてみましょう。ステイホームの時間が増えた今、家族みんなで楽しみませんか？

7/1(木)・7/22(木)

17:30-20:00

Cooking

洋菓子レッスン

講師/石川 雅也

受講料/5,800円

フリーランスパティシエ[S. coeur]石川雅也氏から学ぶ「洋菓子レッスン」。今回のテーマは「タルト・トロピック」。デモンストレーションをメインに少し体験もできるレッスンです。コツをつかんで実践してみましょう。試食時にはバリスタが入れた珈琲とのマリアージュをお楽しみ下さい。



7/3(土)・7/10(土)

7/18(日)・7/24(土)・7/25(日)

11:00-12:30 (24日のみ9:30-11:00)

Exercise

50歳からは骨を かえよう!育てよう!

講師/るみ

受講料/3,850円(月謝コース2回6,600円、3回9,300円、4回11,000円)

毎日の生活で意識していく事で骨の向きが変わり、骨の向きが変わると正しい筋肉がつき、気がつけば若い時以上にスタイルアップが期待できます。一度きりの人生、1日1日を大切に過ごし、自分の身体と向き合いながら生活をしていきましょう。



7/1(木)・7/8(木)

7/15(木)・7/22(木)・7/29(木)

13:30-14:30

Exercise

はじめてのヨガ

講師/Se2ko

受講料/2,200円

(体験レッスン1人1回初回のみ1,100円)

呼吸法から始め少しずつ体を緩めていく初心者の方も受けていただけるヨガレッスンです。自分のペースでポーズをつ



くっていきましょう。当日でもお席が空いていればご案内可能です。気軽にお問合せください。



いつもの暮らしをもっと豊かに、そして丁寧に。

8/2(月)

13:00-20:00

1Dayカフェ

講師/石川雅也・木平涼・萩森祐介コラボレーション
メニュー/パフェ(15食限定)2000円、スイーツプレート1000円、珈琲700円、アレンジドリンク1000円～、monpetit via cacao焼き菓子、トリュフチョコレートetc.

【銭屋塾×S.coeur×monpetit×木平バリスタ】4者がコラボした1Dayカフェを営業いたします。銭屋塾洋菓子レッスンで行ったお菓子をバージョンアップしてご提供。レッスンを受けた方はアレンジ方法を！レッスンを受けた事がない方は先生のスイーツを！楽しみ方はいろいろ。さらに中津monpetitのチョコレートで構成したこの日の為のコラボパフェ、バリスタが豆の産地やロースト加減に変化をつけこだわったコーヒーとアレンジドリンクが楽しめます。他で体験できない特別な日を銭屋カフェでお楽しみください。

Cooking

特別
イベント



7/12(月)

10:30-12:30

デコレイ講座

講師/梅谷 茉汀
受講料/4,700円

Culture & Life



今回は南国のトロピカルを感じる「Honu&ブルメリア」の壁飾り。ハワイ語でウミガメの事を「Honu(ホヌ)」といい、幸せをもたらす家族や家を守ってくれると言われていました。初めての方、細かい作業が苦手と感じている方も、安心してご参加ください、少人数制ですので、先生が1名1名お手伝いしながら皆様のペースに合わせてすすめて参ります。

7/13(火)

10:30-13:30

刺繍で彩る暮らし

講師/古田 マイ
受講料/5,000円

Culture & Life

刺繍で彩る暮らし～ホワイトワークで作る夏のサシェ～白布に白糸で刺繍をする白糸刺繍。基本的な技法を使い、透かしかがりとクレマチスの花を刺繍しましょう。お土産に夏らしい爽快な香りのハーブポプリもお付けします。

7/14(水)

11:00-14:30

一汁三菜

講師/井植 雅子
受講料/8,000円

Cooking



食べてくれる人の喜ぶ顔が見たい。そして伝えたい。そんなお料理が私達の周りには沢山あります。素材を大切に、一品一品を丁寧に作る日本料理もその一つ。茶懐石の基本でもあります「一汁三菜」を、巡る季節の美しさ、愉しさと共に教えていただきます。出汁の引き方、旬の食材の扱い方、盛り付け、おもてなしの心など、料理の基本を学びます。

7/16(金)

午前の部11:00-14:00
夜の部17:30-20:00

紅茶講座

講師/平井 葉子
受講料/8,000円

Culture & Life



夏の養生を意識したチャイ・パーティー。ミネラルなど、女性に嬉しい栄養素が飛び抜けて豊富なアーモンドや、シナモンだけでなく色々なスパイスを使って作る【黒糖マサラ・チャイ】他、お手軽で美味しいティーフードや、チャイにまつわる紅茶雑学、アレンジ・チャイをご紹介します。

7/27(火)

11:00-14:00

発酵おうちごはん 事始め

講師/中川 奈央
受講料/5,800円

Cooking



子供も大人も大好きなハム。手作りするとも材料はとってもシンプルなのに、美味しいしっとりハムが出来上がります。添加物は使わなくてもパサつかないちょっとしたコツや、麴の酵素を活用したロースハム・ショルダーハムの作り方を伝授。卵の代わりに豆乳を使うことで油分大幅カットのヘルシーなマヨネーズの作り方も。ハムサンドと一緒に自家製マヨネーズを使った、たまごサンドもお楽しみください。

8/1(日)

11:00-12:30

エクササイズ & ウォーキング

講師/亀田 智実
受講料/3,300円

Exercise



正しい姿勢の作り方と簡単ストレッチ法をお伝えします。継続する事で体が軽く感じ、疲れもとれやすくなっていきます。固まる体をしっかり伸ばし、怪我のしにくいしなやかな体を作っていきます。当日でもお席が空いていればご案内可能です。気軽にお問合せください。

7/18(日)

初めてのご参加者様10:30-14:00

【10:30-11:00 写真の撮り方ご説明あり】
2回目～ご参加の方11:00-14:00

写真講座

講師/ゆきご先生
受講料/13,000円

Culture & Life



初心者の方はスマホ片手にご参加可能な「Instagram」にすぐ使えるフォトレッスン。テーマは～スイーツフォト～。「テーブルフォトがなかなか上手く撮れない」という方は必見！撮影後はスマートフォンで編集の方法まで学べます。編集のテクニックを学ぶことで写真が格段と美しくなります。カメラの方もスマートフォンの方もご参加いただけるレッスンです。

※初めてご参加の方は 10:30～11:00 写真の撮り方ご説明がございますので、10:30 少し前に会場に着いてください。過去参加者様もご参加可能です。※お写真は過去レッスンのものとなります

7/24(土)

12:00-14:00

発酵講座

講師/畑中 伸洋
受講料/6,500円

Cooking

毎日混ぜなくていい！免疫力を上げる！無農薬ぬか床作り教室 失敗知らずのぬか漬け方法をお教えます。腸内細菌のことや、ぬか漬けが健康と美容になぜ良いのかなどぬか漬けの全てが知れる講座です。



3. お支払い

レッスンによりお支払い方法が異なりますのでご注意ください



◆カード決済の場合

必要事項を入力の上、クレジット決済にて処理ください。

(対応カード：VISA, MasterCard, AMEX)

※お持ちのカードが上記3種以外でお困りの場合は、トップページ一番下【contact】ボタンをクリックいただき、必要事項を入力の上ご送信ください。折り返しお支払い方法ご案内メールをお送りいたします。ただし、タイミングによってはキャンセル待ちなどになる場合がございますのでご了承ください。

◆銀行お振込の場合

必要事項を入力ください。お振込先ご案内メールをお送りいたします。期日までにお振込みください。

◆錢屋本舗プリペイドカードご利用の場合

お申込み講座名、日時、お名前、お客様住所、お電話番号、メールアドレス、プリペイドカード番号をご記入の上ご送信ください。受付が完了したら、メールにて返信させていただきます。

※必ず salon@zeniyahompo.com を受信できるように設定ください

ZENIYA
錢屋塾
日々、ジャンルにとらわれず
多様なレッスンを開催
お申込みの流れ

1. レッスンを選ぶ

錢屋塾のWebサイトの中から受講したいレッスンを選んでいただきます。



4. レッスン当日

実施の会場をご確認の上、開始5分前に会場へお越しください。

※お着替えが必要なレッスン（エクササイズ系）の場合は、15分前に来場されることをお勧めいたします。



2. 受講申込み

ご希望のレッスンの詳細画面にあるピンク色の「予約はこちら」ボタンをクリックしてください。再度レッスンの詳細がご覧いただけますので確認の上、「予定日時」の☑ボタンをクリック。その後、お客様情報を入力してください。



錢屋塾 06-6772-1245

<https://zeniyahompo.com/zeniyazyuku/>

zeniya_juku

fb.me/zeniyahompo.honkan



錢屋カフェ 06-6770-5770

zeniya_cafe fb.me/zeniyacafe

<https://zeniyahompo.com/zeniyacafe/>



企画・制作・発行

株式会社錢屋本舗

06-6772-1241

大阪市天王寺区石ヶ辻町14-6

<https://zeniyahompo.com/>



バック
ナンバーは
こちら





俳句の楽しみ

― 兼題と席題 ―

句会をするときに、通常はあらかじめお題（季語）のことが多い）を出されてそのお題で句を詠んできます。この事前に出されるお題のことを「兼題」と言います。一方、句会の席上で出されるお題のことを「席題」と言います。



兼題はじっくり考える時間があり季語の勉強にもなります。一方、席題はその場で直ぐに句を詠まないとはいけませんので、瞬発力を要求されます。いわば即吟力の訓練です。

ある程度のレベルになると、「梅雨の季語で楽という字を入れて一句」とか、なかなか難しい兼題・席題が出されることもあります。最初は兼題から入り、慣れてきたら席題に挑戦されたらと思います。

第58回 錢屋句会

2021年6月12日

兼題：梅雨寒、さくらんぼ、桜桃忌（他、自由題2句）

梅雨寒や珈琲豆は浅煎りに

林 憲子

先生評 梅雨寒と珈琲豆を浅煎りにする事とは、何の関係もありませんが、二物を取り合わせるにより独特な梅雨の寒さが感じられます。浅煎りのコーヒーの香りで梅雨寒も心地よくなったかもしれません。

白シャツの肩の尖りて桜桃忌

上田 久之

先生評 太宰治のやせぎすの体に白シャツを着せると肩が尖って見えるという発見です。太宰のイメージと尖るといふ言葉がよく合います。白シャツも夏の季語ですが、忌日俳句の場合には結構許されます。

危篤の報の車窓より麦の秋

甲佐 京子

先生評 作者は近しい親族の危篤の報を受け、故郷に帰っているのです。死の淵に立っている大事な人がいるが、車窓の外は一面の麦畑で豊かに麦の穂が揺れているのです。死と生の対比、755の不安定な構成で不安感を表現しています。

梅雨寒や姉の土産に解熱剤

谿口 蹴月

先生評 姉が久しぶりに訪ねてきてくれたのですが、お土産が定番の御菓子や果物ではなく解熱剤だったというのです。このお姉さんの常識に拘泥しない人柄が楽しいですね。時事俳句ではなくても成立します。

おぼぶりの皿に鳥あるさくらんぼ

原 和人

鑑賞 さくらんぼを、鳥の絵が描かれた大きな皿にのせようとしています。さくらんぼはその鳥に啄まれてしまうかもしれません。

「季語のあれこれ」 原和人

【冷酒「生活・晩夏」
傍題：冷し酒・冷酒】

夏は日本酒も冷のまま飲むのが美味しいですね。一度軽く燗をしたものを冷やして飲むのを「冷し酒」と言います。昨今は冷酒専用のお酒も沢山販売されていますね。

ちなみに、夏のお酒の季語としては、ビール（麦酒）、焼酎（泡盛）、泡盛があります。そのほか、甘酒（一夜酒）や梅酒（梅焼酎）なども夏の季語となっています。



俳句講座

毎月第二土曜日 13時〜

最も短い短詩型である17音の俳句を作ることを通じ、日本の文化にも触れていきたいと思います。俳句教室では、俳句の基本から勉強します。実作の方法は勿論、古今の名句の鑑賞・季語の使い方など、初心者も経験者も一緒に楽しめる講座です。





雨あがりの虹

Vol. 7

教育関連の制作を仕事とする銭屋本舗の子会社サン・ロウから、子供の成長を支えて晴れやかな日々を送れるような小さなアイデアや提案をお届けします。いろいろある毎日でも、雨上がりに虹が見えますように！

監修：
正木大貴[博士(医学)]



親子でストレスとうまくつきあおう

大人も子供もストレスを感じない生活を送れたら良いのですが、実現させるのは簡単ではありません。しかしストレスそのものを避けることが難しくても、なるべくダメージが少ない受け流し方を模索することは可能です。

ストレスを感じてつらい状態なのに、頑張り続けるのは、心身ともに消耗する恐れが。大人・子供に関わらず、自分に厳しい人は無理をしや



すい傾向があります。つらいと思っ

たら休む、楽になる方法を考えることも大切です。ストレスで苦しいとき、その苦しみの原因についていろいろと考えるのは、かえって気持ちを重くする恐れがあります。いま感じているつらさを軽くするための対策を考えるのは、悪い逃避ではありません。抱えているつらさを少しでも楽にした上で、その後のことについて考えてもよいのです。

子供にもさまざまなストレス要因があり、例えばテストや受験、進級に伴うクラス替え、クラスメイトとの関係などが挙げられます。ストレスを受けている子供に起こりやすい身体反応として、腹痛や吐き気、食欲の変化、爪を噛むなどがあります。しかしこれらの反応は体調が悪いため起こることもあるので、まず医師の診察を受け、異常がない、原因がわからない場合はストレスを

疑ってみましょう。

ストレスが原因と思わ

れる場合は、まず子供の話を聞いてあげてください。その際に注意したいのが、原因を突きとめようとしないことです。子供は自分がストレスを受けていることや、何がストレス要因なのかに気づけていないことがありますから、無理に聞き出さない方がよいでしょう。子供が安心できるのは、親が自分の話を聞いて共感してくれることです。つらい気持ちを吐き出し、わかってももらえるだけで、かなり楽になる子供もいます。

大人であれ子供であれ、ストレスは生きていく上で避けて通れないものといえますが、人はストレスを受けた経験を糧に新しい気づきを得たり、他人への思いやりをもったりできるはずで、親子で共にストレスと上手につきあい、日々の生活を前向きに楽しんでいきましょう。



上本町人

上本町には街を愛し、愛されている人がたくさんいます。
なじみあるあの人やあの店の歴史、自慢、
これからのことを、根掘り葉掘りと聞きました！

二代目



美容室 IWAMI
オーナー／スタイリスト
岩見和彦さん

気持ち癒し

笑顔で帰っていただける場所に

創業64年
男性美容室の先駆け



美容室 IWAMI は、1957年（昭和32年）に、父が今の上本町 YUFURA の一角で始め、1961年から今の場所で営業しています。父は、当時は珍しかった男性の美容師で、父以外のスタッフも全員男性。そんな美容室は日本で初めてだったかもしれません。当時は話題になったみたいですね。

僕自身は子供の頃、美容師になるのが嫌でした。親戚中が美容師で、周りから美容師になると決められていたんです。でも、上宮高校3年のときに美容師になると決め、和歌山大学の経済学部に通いながら美容学



美容室 IWAMI
天王寺区石ヶ辻町 6-6
TEL.06-6771-1294
受付時間 9:00~18:30
(パーマ・カラーは 18:00)
定休日 毎週月曜日
第1、3月曜・火曜連休

校の通信科で学びました。大学卒業後からずっとこの店で働いてきて、



ますね。交通の便が良いわりに、静かで穏やかです。上本町の駅に降りるとホッとします。僕らが子供の頃は近所付き合いが活発で、今より密接な関係がありました。今



美容室IWAMIでは髪質改善に力を入れています。他にも人気は、ファーストカットの髪で作る「赤ちゃん筆」。

1年から「Jコンテスト」を開催してきました。去年の30回記念は中止になり、今年も開催

では店の前の通りも知らない人が半分以上。でも、もっと活性化してくれたらいいなと思っています。

温かい笑顔あふれるサロンに

店は、お客様が気持ち癒せる場所でありたいですね。当店の理念は「お互いに思いやりを持って発言・行動し、温かい笑顔あふれるサロンを目指します」。お客様だけでなくスタッフとも家族的な関係を築くことを大切にしています。

店以外にも、美容師に向けた「い

わみトレーニングスクール」を運営し、その成果発表の場として199



ゆったりとした空間と温かい照明でほっこりできます

先代のときから店にある大切な時計



ビジネス実践講座

第一回

「コロナ禍後社会の現在を考える」

2021年4月22日

講師：池永 寛明氏（大阪ガス エネルギー・文化研究所顧問）

コロナ禍社会を見据え、次に向けた戦略を考えつつ実践的なビジネス力を身につけるための「コロナ禍&ビジネス実践講座」がスタート！

全十二回を通してコロナ禍後の社会について考えていきます。

第一回はコロナ禍によるこれまでの影響をまとめつつ、今後、必要となるビジネス実践力について見ていきます。

コロナ禍で変わった社会的価値観と関係性

コロナ禍によって起きた様々な変化は、私たちの社会的価値観を大きく変えました。

様々な価値観の変化

仕事観…テレワークでワークと

ライフが融合

消費観…外出自粛でEC・通販

の利用が増加

家族観…ステイホームで家族の

在り方を再確認

地域観…都心集中から準都心・

郊外の再発見へ

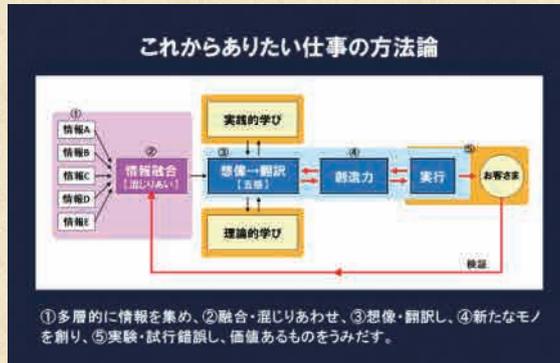
また社会的価値観と共に人々、家族、組織、地域、コミュニティなどとの関係性も変わりました。これに対し池永先生は「コロナ禍を新たな技術で新たな縁や仕組みを作り、社会を再構築する機会と捉えてみては」と提案します。

続けてコロナ禍後のビジネスにおいては、「人と人の関係・繋がりを取り戻すために技術をどのように使うか、ビジネスモデル

ルをどのように作り上げるか」を考えるべきと強調しました。

これから必要なビジネス実践力とは

コロナ禍後に求められるビジネス実践力として、池永先生は



次の4点を挙げます。

1 問題なのか、課題なのか

問題（トラブル）ではなく課題（プロブレム）＝本質をつかみ根本的に解決する

2 「なぜそうなのか？」を問う

コンテンツ（事柄・内容）だけでなく、コンテンツ（文脈・背景）をつかむ

3 「現在」から考える

現在起こっている構造を読み解き、そこから過去をつかみ未来を見る

4 ネット時代こそ

「リアル」を重視

現場に足を運び本質を自ら翻訳・編集し、様式・方法化して変換・展開する

これからありたい仕事の方法論として、池永先生は①多角的に情報を集め、②融合・混じり合わせ、③想像・翻訳し、④新たなモノを創り、⑤実験・試行錯誤し、価値あるものを生み出すことだと説明。現場に足を運び、手数をかけ、現物・現実を視て耳を傾け、情報を多層的に集め掛け合わせることが必要になるのです。

まだまだ先が見えないコロナ禍。しかし今こそ不安に押しつぶされず、現実を通して未来に目を向け、次の一手を考える大切さを実感しました。

受講者の声

●コロナ禍前の生活には戻れないことを常に意識しながら公私共に行動したい。●日本人は変革やイノベーションという言葉が好きだが実行しないという側面は、日本が抱えるあらゆる課題・問題の解決が進まない理由を語る上で重要だと思う。

次回予告

錢屋塾 ビジネス実践講座

第4回「コロナ禍後 2030年の社会を考える」

日時：7月22日(木) 18:30～

講師：池永寛明氏 参加方法：オンライン開催

*詳しくは錢屋塾 Web サイトをご覧ください。





再び、要不要を見極めること

断捨離という言葉が流行って久しいですが、要は要らないものを見極めて捨てれば新たに要るものが手に入るという考え方のようです。その手に入るものは物というよりは静かな時間といった精神的なものと考える向きもあって面白いです。前回、銭屋本舗でも今に至る過去に何度か要不要を見極めながら変革してきた経緯を書かせて頂きました。ふと思っただけですが直近でそのことを考えるきっかけになったのは、まさにこの「月刊ZENIYA&LIFE」の発刊でした。

「月刊ZENIYA&LIFE」発刊

昨年の4月頃、始まった頃はいつか終わるだろうくらいに思っていたコロナ禍がどうも収まりそうもないと感じ始めました。当初から「コロナ凌ぎはしない、コロナ後もそのまま通用する形に会社の取り組み変えていく」と社内では宣言し、やる事がなくなったことと考える時間が生まれ、社内の雰囲気がとても良くなりました。不安を感じながら皆が互いを



必要と感じ合えたのかも知れませんが。その時に「皆で壁新聞をつくろう」と思いました。そうです、当初は壁新聞と言っていました。

それまでは銭屋塾や銭屋寄席のチラシを何種類も作っていましたから、これらをひとつにまとめた社外向けの広報物として5月から準備を進めました。同時に社内では「もつとお互いを知るためにつくる」という目的を持っていました。最初のイメージが壁新聞だからです。2カ月の準備期間を経てなんと7月に発刊にこぎつけたのが「月刊ZENIYA&LIFE」でした。つまり本号は創刊1周年記念号です。

自分たちの価値に気付く、得た自信

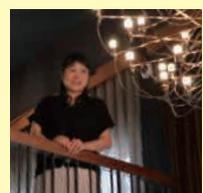
1年を振り返り心から良かったと思えることは自分たちのやってきたことを確認しながら、その価値に気付けたことです。既にある

ものの価値を誇りに思いました。また、外にあるものを求めるのではなく内にあるものに気付くことで得られる豊かさがあるのだと感じました。更に、その豊かさは競争や努力で勝ち取るようなものではない、穏やかで安心感に包まれた豊かさだと感じました。

確信をもって新たな試みへ

前号で銭屋本舗本館の改修の際に「何を残して何を捨てるか」を吟味し、残そうと思ったものとその理由から「ちょっとしたこと」をちゃんとやる。「最高の普通を」「大切にしてきたから良い、もの」といったその後（つまり現在の）銭屋本舗本館から発信する基本的な価値観や姿勢を表す言葉が生まれたとお伝えしました。それに加えてこの「月刊ZENIYA&LIFE」の発行を通じて確信した「既にある価値に気付くことで得られる豊かさ」の穏やかな安心感をお客様に体験やサービス、商品を通じて実感して頂けるように、これからの暮らしや働き方の提案をしていこうと準備を進めています。来春頃になるかも知れませんが、銭屋本舗本館のネクストステージにご期待ください。

みんなの「ちょっとしたことをちゃんとやる」を繋ぐリレー



株式会社銭屋本舗 商事部 松田 純子

異空間を楽しむ

銭屋本舗に来て感じたことは、普段の生活と違う空間の中に仕事場があること。レトロな照明を見ると幼き頃電球のひもを「カチカチ」と引く張って、暗闇の中オレンジ色の豆電球を見つめながら眠りについていた頃を思い出します。建物のいたるところに懐かしさを感じ、思い出に浸る事が多くなりました。最近では、木窓の「ねじ込み式のカギ」が何処かにないかとこっそり探しています。建物はいつも綺麗で清掃はいき届いていますが、風に舞って入り込んだゴミに気づいたらその手で拾うことや元気のいいお花に水をあげたりとちょっとした些細なことですが、見過ごしたり後に回さないでちゃんと続けたい。

銭屋本舗はお祝いが続きます。昨年一〇周年を迎え今年は一並び！この数字にワクワクするのは私だけでしょうか？なんだか楽しみです。



月刊

It's my place

UEMACHI & LIFE

ご自由にお取りください

2021
July
vol.13

7

- みんなのわがまち -

10年前と今とで、この町は何が良くなって何が悪くなったか。そして10年後は？暮らす、働く、楽しむ、学ぶ、育てる、育つ、老いを迎える…。この町を歩き交うさまざまな人が、それぞれの思いで描く10年後の寄せ書きです。

寄書

未来の上本町

大阪最古の神社から思う
上本町への期待

生國魂神社
権禰宜／広報担当
中村 文隆さん

平成11年より着任し、夏の生國魂祭を始めとする年中行事を通じて上本町の人々と接する機会を頂いています。

生國魂神社は約2700年の歴史を重ねる神社ですが、創祀の地は現在の大阪城を含む一帯で、第1代神武天皇が日本統一の旅の途中、大八島（日本列島）そのもの

の御霊を祀られたことに始まる大阪最古の神社です。

中世には本願寺第八世蓮如上人が神域に草庵を結び、後にこれが石山本願寺へと発展、信長と本願寺勢力による石山合戦後の天正13年（1585年）、政権を引き継いだ秀吉の寄進により現在の新天地へ遷座します。大坂の陣以降の徳川治

世下には天下泰平の世が到来し、徐々に自力を蓄えた町衆が自らの文化や芸能を当社社境内を中心に生み出し、現在につながる落語の始祖・米澤彦八や井原西鶴など数多の傑物が活躍します。維新後は官幣大社に列せられ朝野の尊崇極まりますが、戦後は街とともに復興の歩みを進めます。

ここ10年はバブル経済崩壊後の長引く平成不況のさなか東日本大震災が我々の価値観を問いた

だし、国家再構築の機運から五輪や万博の誘致に成功。大会開催に至るロードマップとして観光立国を推進した結果、全国的に訪日者向け施設が急増。ここ大阪では観光起点として利便性の高い上本町に外国人が群参し、改元奉祝で



歴史あふれるいくたまさん

一つのピークを迎えました。今後10年はコロナ禍を契機に労働環境の多様化が加速、ICTを基礎インフラとして生産供給がマスから個へ進展し、循環型社会への移行も相まって個別生産社会が定着。これを受け集約型のビル群から新旧大小区的な街への需要が高まる結果、その素地がある上本町の魅力はより増していくでしょう。